



BOSCH

Invented for life

自動車テクノロジー
トレーニング プログラム 2026



はじめに

お客様各位

近年の自動車はますます複雑化し、新しいテクノロジーが続々と導入されています。最新の車両モデルでは、必要な専門知識を備えたメカニックのみが、診断、メンテナンス、修理作業を効果的かつ経済的に実施できます。

貴社のビジネスが自動車技術の最新動向に対応していくためには、明確に構築されたトレーニングとさらなる教育管理が不可欠です。

貴社のメリット：

1. より効率的なサービスとより迅速な故障診断
2. 修理プロセスの信頼性向上
3. 最適なカスタマー サービス
4. 顧客からの評価向上
5. ビジネス管理とプロセスの最適化
6. 長期にわたる顧客の囲い込み
7. ビジネスの成功

ボッシュは、広範かつ高度なテクニカルトレーニングやビジネストレーニング、さらに資格認定プログラムを通じて、貴社ビジネスのますますの発展を支援します。

次ページ以降、トレーニングの概要が記載されています。内容をご確認の上、これらのトレーニングへ積極的にご参加いただければ幸いです。

ボッシュ株式会社

モビリティ アフターマーケット事業部

最高レベルの研修 ボッシュ サービス トレーニング

ボッシュは、全てのお客様、初心者から経験豊富なプロフェッショナルの方を対象とした研修コースを提供します。研修は、1日コースから3日コースまでさまざま。テクニカル コースでは、乗用車から商用車まで一般的な知識を総合的に習得できます。ボッシュ オリジナル システムに加え、他社製のシステムもカバーされます。コースの内容は、実践的なものを志向し、自動車工場のスタッフのニーズに合わせて特別に設計されています。またボッシュのプログラムには、ビジネス トレーニングも含まれており、参加する自動車修理店が長期的にビジネスを成功させ、競争の激しい業界で成長するためのツールとノウハウを提供します。

マネージメントとプロセスの最適化

ボッシュの自動車修理店、サービス部門、およびマネージャ向けビジネス トレーニング コースは、業務プロセスの効率を高め、コストを最小限に抑え、顧客と従業員の満足度を高めるビジネスを支援します。

最適なカスタマー サービス

新たに獲得した知識は、顧客にアドバイスする際に活用できます。サービスや修理の詳細を説明することで、顧客満足度を向上できます。

顧客からのポジティブな評判

ボッシュの専門的手法を貴社のビジネス プロセスに組み入れることで、顧客からの期待により効果的に応えることができます。これは顧客からの評判に良い影響を与えます。

貴社のメリット

- ▶ あらゆるメーカーおよびシステの自動車技術に関連する長年の経験と包括的な知識
- ▶ トレーニングへの参加は、貴社スタッフのモチベーションと満足度を上げ、さらに資格を取得することで顧客からの信頼を得ることができる。
- ▶ さまざまなシステム、さまざまなシチュエーションに対する迅速かつ効率的なソリューション
- ▶ 広範なメーカーをカバーする製品知識による売り上げの向上
- ▶ 習得した知識による修理、メンテナンス、サービス作業の簡便化。
- ▶ 多くの実践的内容と少人数グループ制のトレーニングにより、目標達成指向の学習が可能



目次

	ボッシュ サービス トレーニング - 最高レベルの学習	4
	2026 トレーニング コース日程	6-9
	ニュース	10
	窓口/ 研修会場へのアクセス	54-55
	診断	12-15
	プロダクト テクニシャン	16-19
	ガソリン	20-25
	ディーゼル	26-27
	代替駆動システム	28-29
	ボディ、コンフォート	30-31
	電気、電子システム	32-39
	シャシ、ブレーキ	40-47
	ボッシュトレーニング プログラム	48-53

2026

トレーニング コース 日程

2026/ 1

CW	トレーニング コース	日 程	期 間	会 場	ページ
	予定なし				

2026/ 2

CW	トレーニング コース	日 程	期 間	会 場	ページ
8	スタート・ストップ システム	2月17, 18日 (火、水)	2日	横浜	35
	スタート・ストップ システム	2月19, 20日 (木、金)	2日	横浜	35
9	ADAS 1 & 2	2月26, 27日(木、金)	2日	横浜	46

2026/ 3

CW	トレーニング コース	日 程	期 間	会 場	ページ
11	ハイブリッド車	3月10, 11日 (火、水)	2日	横浜	29
	ハイブリッド車	3月12, 13日 (木、金)	2日	横浜	29

2026/ 4					
CW	トレーニング コース	日 程	期 間	会 場	ページ
16	自動車電気の基礎	4月14, 15日 (火、水)	2日	横浜	33
	自動車電気の基礎	4月16, 17日 (木、金)	2日	横浜	33
17	モトロニック III	4月21, 22日 (火、水)	2日	横浜	23
	モトロニック III	4月23, 24日 (木、金)	2日	横浜	23

2026/ 5					
CW	トレーニング コース	日 程	期 間	会 場	ページ
21	ADAS 1 & 2	5月18, 19日 (月、火)	2日	横浜	46

2026/ 6					
CW	トレーニング コース	日 程	期 間	会 場	ページ
23	始動・充電系統	6月2, 3日 (火、水)	2日	横浜	34
	始動・充電系統	6月4, 5日 (木、金)	2日	横浜	34
25	先進運転支援システム	6月16, 17日 (火、水)	2日	横浜	44
	先進運転支援システム	6月18, 19日 (木、金)	2日	横浜	44

* 「CDRアナリスト」、「CDRアナリスト更新」関連の研修コースは、別途、ボッシュ(株)のホームページ上で内容、スケジュール等を公開します。

2026/ 7

CW	トレーニング コース	日 程	期 間	会 場	ページ
28	ABS/ ESC システム	7月7, 8日 (火、水)	2日	横浜	41
	ABS/ ESC システム	7月9, 10日 (木、金)	2日	横浜	41

2026/ 8

CW	トレーニング コース	日 程	期 間	会 場	ページ
34	モトロニック I	8月18, 19日 (火、水)	2日	横浜	21
	モトロニック I	8月20, 21日 (木、金)	2日	横浜	21

2026/ 9

CW	トレーニング コース	日 程	期 間	会 場	ページ
38	ADAS 1 & 2	9月14, 15日 (月、火)	2日	横浜	46

2026/ 10

CW	トレーニングコース	日程	期間	会場	ページ
41	モトロニックⅡ	10月6, 7日(火、水)	2日	横浜	22
	モトロニックⅡ	10月8, 9日(木、金)	2日	横浜	22

2026/ 11

CW	トレーニングコース	日程	期間	会場	ページ
46	BST認定試験	11月10日(火)	1日	横浜	52
	BST認定試験	11月11日(水)	1日	横浜	52
	BST認定試験	11月12日(木)	1日	横浜	52

2026/ 12

CW	トレーニングコース	日程	期間	会場	ページ
51	ADAS 1 & 2	12月15, 16日(火、水)	2日	横浜	46

* 「CDRアナリスト」、「CDRアナリスト更新」関連の研修コースは、別途、ボッシュ社のホームページ上で内容、スケジュール等を公開します。

新しい研修会場： 横浜 2026

ボッシュ本社移転に伴い、新研修会場がオープン(2024年9月竣工)。



ボッシュ新本社
神奈川県横浜市都筑区中川中央1丁目9番32豪



以下のコースは新規開設、または内容を更新しています。

NEW

新トレーニング コース

- ▶ なし

NEW
CONTENT

内容更新コース

以下のコースは、内容が更新されました。

- ▶ ESI[tronic]
- ▶ 排気ガス制御

No. 1 987 AZO 316

No. 1 987 AZO 318



診断

診断

ESI[tronic]



コース ナンバー: 1 987 AZ0 316

- 期間: Web training (1日)
- 募集対象: ESI[tronic]、KTSの基本的な取り扱い方法について学習をしたい方。
- 受講条件: なし
- 定員: 制限なし
- 目的: 車両の故障診断のための基本的な知識の習得。ESI[tronic]からのトラブルシューティングマニュアルなどの情報検索の方法、KTSを活用した故障診断方法を学ぶ。

- コース内容:
- ▶ ソフトウェアのインストール、認可コードの登録
 - ▶ メインメニューによる設定
 - ▶ 車両識別
 - ▶ SISトラブルシューティングマニュアルのデザインと構造。電気接続図、故障コード一覧、取り付け位置など。
 - ▶ SIS/ CAS機能
 - ▶ 作業プロトコルの作り方。
 - ▶ 各種情報検索。
 - ▶ オンライン アップデート
 - ▶ 車両上でのKTSを使った実習
 - ▶ KTS マルチメータ、オシロスコープ機能での測定

- その他: Web training のみで集合研修は実施しません。当コースのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。研修動画の視聴により受講が完了します。

- 日程: 随時



診断

車両システム アナライザ FSA



コース ナンバー: 1 987 AZ0 242

- 期間:** 3 日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
- 募集対象:** 車両システム アナライザ FSA500、720、740、750 のいずれかを所有、または導入を検討するワークショップのメカニック。
- 受講条件:** なし
- 定員:** 12 名
- 目的:** FSA の使用方法について学ぶ。
- コース内容:**
- ▶ FSA各種テストケーブルの使用方法やオプションケーブルの紹介
 - ▶ テスト ステップ、コンポーネント テスト等のメニューの選択方法
 - ▶ 各テスト結果の評価
 - ▶ 車両電気システムのトラブル シューティング
 - ▶ CoRe(Conected Repair)を通じた顧客や作業記録の管理、KTS/ ESI[tronic]とのリンク
- その他:** 横浜でのオンデマンド研修。
当コースへのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただきます。
- 日程:** 日程は、応募状況により決定



診断

トラブル シューティング



コース ナンバー: 1 987 AZ0 243

期間: 3日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
募集対象: 車両システムのトラブル シューティングを学びたい方。
受講条件: なし
定員: 12 名
目的: 車両のトラブル シューティングの基本と、さまざまな手法を学ぶ。

コース内容:

- ▶ トラブル シューティングの基本
- ▶ スキャンツールを使ったトラブル シューティング
- ▶ トラブル シューティングの実例
- ▶ FTA (故障の木解析)
- ▶ スモークテスタSMT300、サービス診断ラインSDL等各種テスターを用いたトラブル シューティングの紹介

その他: 横浜でのオンデマンド研修。
当コースのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただけます。

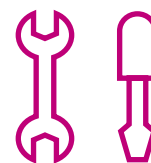
日程: 日程は、応募状況により決定





  プロダクト
テクニシャン

プロダクト テクニシャン



バッテリー マスター テクニシャン

コース ナンバー: 1 987 AZ0 322

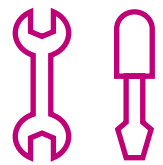
期間:	1 日
募集対象:	バッテリー マスター テクニシャン資格を取得したい方。 バッテリーの取り扱いや販売促進についての知識を習得したい方。
受講条件:	なし
定員:	20 名
目的:	バッテリーの問診、診断、交換、および販売促進

コース内容:	<ul style="list-style-type: none">▶ 問診、点検、診断、提案のプロセス▶ バッテリーの基本▶ EFB、AGM、液式鉛バッテリーの違い▶ 充電制御システムに求められるバッテリー▶ アイドリング ストップ システム(ISS)に求められるバッテリー▶ ISS車のバッテリー交換実習▶ ISS初期設定マニュアルの使用方法▶ 販売ロールプレイ
--------	--

その他:	横浜でのオンデマンド研修 バッテリー テクニシャン認定トレーニング
------	--------------------------------------

日程:	日程は、応募状況により決定
-----	---------------

プロダクト テクニシャン

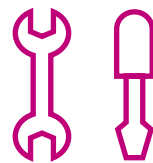


コース ナンバー: 1 987 AZ0 322

期間:	0.5 日
募集対象:	ワイパー テクニシャン資格を取得したい方。 ワイパーの取り扱いや販売促進について知識を得たい方。
受講条件:	なし
定員:	20 名
目的:	ワイパーの診断、交換、および販売促進
コース内容:	<ul style="list-style-type: none">▶ ワイパーの基本▶ フラット ワイパーの利点▶ ワイパーの劣化▶ ワイパー システムの基本▶ OE フック装着実習▶ ワイパーの点検、販売方法▶ 顧客クレーム対応
その他:	横浜でのオンデマンド研修 ワイパー テクニシャン認定トレーニング 認定試験なし
日程:	日程は、応募状況により決定

プロダクト テクニシャン

バッテリー セールス マスター



コース ナンバー: 1 987 AZ0 322

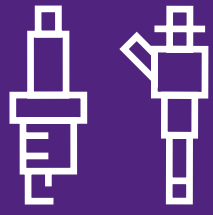
- 期間: 0.5 日
- 募集対象: バッテリー セールス マスター資格を取得したい方。
バッテリーの問診、販売促進について知識を得たい方。
- 受講条件: なし
- 定員: 20 名
- 目的: バッテリーの問診、および販売促進

- コース内容:
- ▶ 問診、点検、診断、提案のプロセス
 - ▶ バッテリーの基本
 - ▶ EFB、AGM、液式鉛バッテリーの違い
 - ▶ 充電制御システムに求められるバッテリー
 - ▶ アイドリング ストップ システムに求められるバッテリー
 - ▶ 販売ロールプレイ
 - ▶ 認定試験

その他: 横浜でのオンデマンド研修

日程: 日程は、応募状況により決定



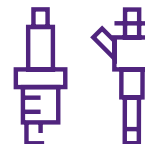


ガソリン



ガソリン

モトロニック I



コース ナンバー: 1 987 AZ0 276

- 期間:** 3日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
- 募集対象:** ガソリン エンジンの混合気生成や点火について基礎的な知識を有する自動車メカニック。
- 受講条件:** なし
- 定員:** 12名
- 目的:** ガソリン マニホールド噴射システムの燃料噴射、混合気生成、点火、排気ガス後処理、診断における深い知識を習得する。

- コース内容:**
- ▶ ガソリン マニホールド噴射システムとそのコンポーネントのデザイン、適用、機能、テスト
 - ▶ センサーとアクチュエータの関係
 - ▶ システムとコンポーネントの機能に関する実習
 - ▶ 診断、セッティング、メンテナンスに関する実習
 - ▶ ESI[tronic] / SIS / CAS / CAS[plus]、KTS、FSAを使った車両でのトラブルシューティング
 - ▶ OBDの基本

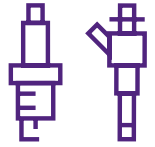
- その他:** ボッシュ システム テクニシャン(BST)必須コース。
当コースへのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただきます。

- 日程:** 横浜
2026/8/18-19
2026/8/20-21



ガソリン

モトロニック II

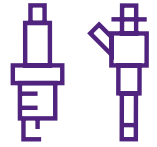


コース ナンバー: 1 987 AZ0 319

- 期間:** 3 日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
- 募集対象:** ガソリン エンジンの混合気生成や点火について基礎的な知識を有する自動車メカニック。
- 受講条件:** 「モトロニック I」コースを修了していること
- 定員:** 12 名
- 目的:** ソレノイド インジェクタ仕様のガソリン ダイレクト インジェクション システムのさまざまな作動モードや噴射など深い知識を習得する。
- コース内容:**
- ▶ ガソリン ダイレクト インジェクション システムとそのコンポーネントのデザイン、適用、機能、テスト
 - ▶ センサーとアクチュエータの関係、各種吸気/ 噴射モード、排気ガス後処理
 - ▶ システムとコンポーネントの機能に関する実習
 - ▶ 診断、セッティング、メンテナンスに関する実習
 - ▶ ESI[tronic] /SIS / CAS / CAS[plus]、KTS、FSAを使った車両でのトラブルシューティング
 - ▶ OBDの基本
- その他:** ボッシュ システム テクニシャン(BST)必須コース。
当コースへのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただきます。
- 日程:** 横浜
2026/10/6-7
2025/10/8-9

ガソリン

モトロニック III

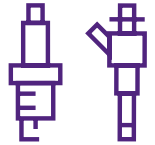


コース ナンバー: 1 987 AZ0 319

- 期間: 3日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
- 募集対象: ガソリン エンジンの混合気生成や点火について技術的なノウハウや経験を有する自動車メカニック
- 受講条件: 「モトロニック II」コースを修了していること
- 定員: 12名
- 目的: ピエゾ インジェクタ仕様のガソリン ダイレクト インジェクション システムの取り扱いに関する深い知識を習得する。加えて、近年のダウンサイジング システムとそのコンポーネントについて学習する
- コース内容:
- ▶ ガソリン ダイレクト インジェクションのダウンサイジング エンジンとそのコンポーネントのデザイン、適用、機能、テスト
 - ▶ ピエゾ インジェクタ、ソレノイド インジェクタの機能、構造、診断
 - ▶ センサーとアクチュエータの関係、各種吸気/噴射モード
 - ▶ VALVETRONIC、DECOS、排気ガス後処理
 - ▶ システムとコンポーネントの機能に関する実習
 - ▶ 診断、セッティング、メンテナンスに関する実習
 - ▶ ESI[tronic] /SIS / CAS / CAS[plus]、KTS、FSAを使った車両でのトラブルシューティング
- その他: ボッシュ システム テクニシャン(BST)更新コース。
当コースへのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただきます。
- 日程: 横浜
2026/4/21-22
2026/4/23-24

ガソリン

排気ガス制御

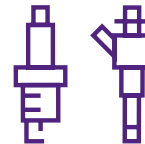


コース ナンバー: 1 987 AZ0 318

期間:	3 日
募集対象:	ガソリン エンジンの混合気生成や点火について基礎的な知識を有する自動車メカニック。 排気ガス テスターBEA051/ 055 を保有する、または導入を検討するワークショップのメカニック。
受講条件:	「モトロニックI」コースを修了していること
定員:	12 名
目的:	ガソリン エンジンの排気ガス制御の基礎、排気ガス値を基にした故障診断、および排気ガス テスターBEAの取り扱いを習得する
コース内容:	<ul style="list-style-type: none">▶ ガソリン エンジンの各種排気ガス処理システムの構造、機能、テスト方法▶ 排気ガス テスターBEAの取り扱い、メンテナンス、校正方法▶ 排気ガス値を基にしたトラブル シューティング
その他:	横浜でのオンデマンド研修
日程:	日程は、応募状況により決定

ガソリン

KE ジェトロニック



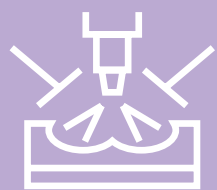
コース ナンバー: 1 987 AZ0 276

期間:	3 日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
募集対象:	KE ジェトロニック システムについて勉強したい方
受講条件:	なし
定員:	12 名
目的:	KE ジェトロニック システムのデザイン、機能を理解し、診断や調整方法を習得する

コース内容:	<ul style="list-style-type: none">▶ KE ジェトロニック システムのデザイン、機能▶ 診断、調整方法の概要▶ 実車KE5.2システムでの実習<ol style="list-style-type: none">1) 自己診断機能2) 燃圧の測定3) フラップ休止位置の調整4) ニードル ベアリング高さの調整5) プランジャ ストップ位置の調整6) CO調整7) トラブル シューティング
--------	---

その他:	横浜でのオンデマンド研修 当コースへのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただきます。
------	---

日程:	日程は、応募状況により決定
-----	---------------



ディーゼル

ディーゼル

CRS システム



コース ナンバー: 1 987 AZ0 028

期間:	3 日
募集対象:	ディーゼル エンジン用コモン レール システム(CRS)の基礎を学びたい方
受講条件:	なし
定員:	12 名
目的:	ボッシュのCRSシステムについて概要、構造、機能、世代、テスト、診断方法などの知識を習得する

コース内容:	<ul style="list-style-type: none">▶ CRSシステムの世代とデザイン▶ 高低圧システムの診断▶ EGR、インタークーラー、温度管理、ラムダ コントロールなどの機能、デザイン、診断▶ 噴射両比較、アイドル スピード比較、コンプレッション テスト、高圧テストなどの診断方法▶ 修理後、部品交換後のKTSを使ったアダプテーション、セッティング▶ 実習: ESI[tronic] 2.0、KTS、FSAなどを使った車両上での診断/トラブルシューティング
--------	--

その他: 横浜でのオンデマンド研修

日程: 日程は、応募状況により決定



代替駆動 システム



代替駆動システム

ハイブリッド車



コース ナンバー: 1 987 AZ0 025

- 期間: 3日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
- 募集対象: 高電圧車両(ハイブリッド車、電気自動車、燃料電池車など)の基礎を勉強したい方。
法令で定められた「低電圧取り扱い特別講習」を先に受講されていることが望ましい
- 受講条件: なし
- 定員: 12名
- 目的: 各種高電圧車両の概要、構造、取り扱い上の注意事項、感電予防、応急処置等を習得する。また、安全に作業するための装備、ツール等の紹介。
- コース内容:
- ▶ 代替駆動のタイプ
 - ▶ 高電圧車両のデザイン、機能、作動
 - ▶ 安全上の注意
 - 1) 高電圧作業時の注意事項
 - 2) 感電のリスクと応急処置
 - ▶ 高電圧車両/システム作業時の手順
 - ▶ 高電圧対応テスターFSA050の取り扱い方法
 - ▶ 高電圧車両での実習
- その他: ポッシュ システム テクニシャン(BST)更新コース。
当コースへのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただきます。
- 日程: 横浜
2026/3/10-11
2025/3/12-13



ボディ、
コンフォート



ボディ、コンフォート

自動車用エアコン システム



コース ナンバー: 1 987 AZ0 292

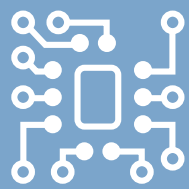
期間: 3 日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
募集対象: 自動車用エアコン システムの概要、整備について学びたい方
受講条件: なし
定員: 12 名
目的: 自動車用エアコンの原理、構造、メンテナンス、テスト方法を習得する

コース内容:

- ▶ 自動車用エアコンシステムの概要
 - 1) 冷媒ガス(HFC134a、HFC1234yf)
 - 2) コンプレッサ オイル
 - 3) 冷凍サイクル
 - 4) 各コンポーネント
- ▶ 冷媒回収再生装置ACS751の取り扱い方法
- ▶ 車両上での冷媒回収、充填、リークテスト、診断、トラブルシュートなどの実習

その他: 鴻巣/横浜でのオンデマンド研修
当コースへのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただきます。

日程: 日程は、応募状況により決定



電気、電子 システム

電気、電子システム

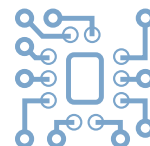
自動車電気の基礎



コース ナンバー: 1 987 AZ0 287

- 期間: 3日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
- 募集対象: 自動車用電装品の整備経験が浅いメカニック、または電気の基礎を再確認したい方
- 受講条件: なし
- 定員: 12名
- 目的: 自動車に関する基礎的な理解し、簡単な電気回路の作成ができるようになる。
また、電気接続図の読み方、抵抗、電圧、電流といった電気量の測定の方法、マルチメータ、オシロスコープの取り扱いについて学ぶ
- コース内容:
- ▶ 電気/電子の概要
 - ▶ オームの法則
 - ▶ 配線抵抗/電圧降下
 - ▶ 電気接続図の読み取り方
 - ▶ ESI[tronic]、KTS、マルチメータ、FSAを使った実習
 - ▶ 電気回路作成の実習
- その他: ボッシュ システム テクニシャン(BST)必須コース。
当コースへのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただきます。
- 日程: 横浜
2026/4/14-15
2026/4/16-17

電気、電子システム



コース ナンバー: 1 987 AZ0 022

期間: 3 日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
募集対象: 自動車電気の基礎を理解しているメカニック、または基礎を再確認したい方
受講条件: 「自動車電気の基礎」コースを修了していること
定員: 12 名
目的: バッテリー、オルタネータ、スタータの診断、テスト、メンテナンス方法を習得する

コース内容:

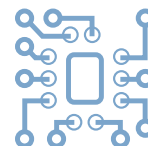
- ▶ バッテリーのテスト、充電方法
- ▶ オルタネータの構造、機能、診断
- ▶ スタータの構造、機能、診断
- ▶ ESI[tronic]、KTS、マルチメータ、FSAを使った車両上での実習

その他: ボッシュ システム テクニシャン(BST)必須コース。
当コースへのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただきます。

日程: 横浜
2026/6/2-3
2026/6/4-5

電気、電子システム

スタート・ストップ システム



コース ナンバー: 1 987 AZ0 022

期間: 3 日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
募集対象: スタート・ストップ システムについて勉強したい方
受講条件: 「始動・充電系統」コースを修了していること
定員: 12 名
目的: スタート・ストップ システムの概要、関連する構成部品、技術について学ぶ

コース内容:

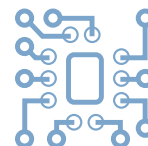
- ▶ スタート・ストップ システムの概要
- ▶ バッテリー センサー
- ▶ ベルト駆動スタータ オルタネータ
- ▶ マツダ ダイレクト スタート
- ▶ バレオ-StARSシステム
- ▶ 充電制御
- ▶ 回生ブレーキ
- ▶ ESI[tronic]、KTS、FSAを使った車両上での実習

その他: ボッシュ システム テクニシャン(BST)更新コース。
当コースへのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただきます。

日程: 横浜
2026/2/17-18
2026/2/19-20

電気、電子システム

センサー測定技術

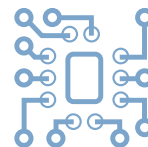


コース ナンバー: 1 987 AZ0 289

- 期間: 3 日
- 募集対象: 自動車に使われる各種センサーの原理、テスト方法を勉強したい方
- 受講条件: 「自動車電気の基礎」コースを修了していること
- 定員: 12 名
- 目的: 各種センサーの原理、構造、マルチメータやオシロスコープを使ったテスト方法を習得する
- コース内容:
- ▶ 測定ツールを使った診断のまとめ
 - 1) マルチメータ
 - 2) テスター-FSA500/ 7xx、KTS
 - ▶ 電気接続図の読み取り方
 - ▶ 各種センサーの原理
 - 1) インダクティブ センサー
 - 2) ホール センサー
 - 3) 磁気抵抗センサー
 - 4) ピエゾ センサー
 - 5) 温度センサー
 - 6) 他
 - ▶ 各種入出力信号の説明と評価
 - ▶ ESI[tronic]、KTS、マルチメータ、FSAを使った実習
- その他: 横浜でのオンデマンド研修
- 日程: 日程は、応募状況により決定

電気、電子システム

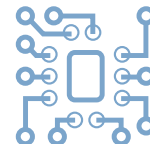
ネットワーク システム



コース ナンバー: 1 987 AZ0 290

- 期間: 3 日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
- 募集対象: 自動車で使われるネットワーク システムについて勉強したい方
- 受講条件: なし
- 定員: 12 名
- 目的: 自動車のネットワーク システムのデザインと機能とテスト方法を理解する。また、OBD II 規格について理解する
- コース内容:
- ▶ 各種バス システムのデザイン
 - ▶ CAN データ バスの概要
 - ▶ LIN データ バスの概要
 - ▶ MOST データ バスの概要
 - ▶ Flex-Ray データ バスの概要
 - ▶ エラー パターンの評価
 - ▶ ESI[tronic]、KTS、マルチメータ、FSAを使った実習
 - ▶ OBD II 規格の概要
- その他: 2018年までは、「CAN/ OBD II」というコース名。2019年より内容を更新、コース名も変更。
横浜でのオンデマンド研修
当コースへのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただきます。
- 日程: 日程は、応募状況により決定

電気、電子システム



48V システム

コース ナンバー: 1 987 AZ0 025

- 期間:** 3 日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
- 募集対象:** 48V マイルド ハイブリッド システムについて勉強したい方
- 受講条件:** 「始動・充電系統」コースを修了していること
- 定員:** 12 名
- 目的:** 近年の低燃費車両に搭載される48V システムについて基本的な知識を得る。
エンジン コントロールやエアコン システムなどのサブシステムとして使われる 48V コンポーネントの機能や関連性を理解する。
- コース内容:**
- ▶ デザインと作動モード: MB、Audi、VW、Fordなど
 - ▶ 48V リチウムイオン バッテリーとバッテリー マネージメント システムのデザインと機能
 - ▶ 5相、6相 48V ベルト駆動スタータ ジェネレータのデザインと機能
 - ▶ 各種入出力信号の説明と評価
 - ▶ 48V コンポーネントのデザインと機能
 - 1) 電動コンプレッサ
 - 2) フロントガラス ヒータ
 - 3) 電動ロール スタビライザ
 - 4) クーラント ポンプ
 - 5) DC/DCコンバータ
 - ▶ 48V システム作業安全上の注意
 - ▶ 48V 車両とそのシステムの診断オプション
- その他:** 横浜でのオンデマンド研修
当コースへのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただきます。
- 日程:** 日程は、応募状況により決定





シャシ、
ブレーキ

シャシ、ブレーキ

ABS/ ESC システム



コース ナンバー: 1 987 AZ0 280

- 期間: 3 日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
- 募集対象: アクティブ セーフティ システム(ABS、TCS、ESCなど)について整備知識を習得したい方
- 受講条件: なし
- 定員: 12 名
- 目的: アクティブ セーフティ システムの概要とテスト、診断方法について学習する

- コース内容:
- ▶ アクティブ セーフティ システムの機能、テスト、メンテナンス、修理
 - 1) ABSシステム
 - 2) TCSシステム
 - 3) ESCシステム
 - 4) SBCシステム
 - 5) ESPplus, ESPpremium
 - ▶ 各種センサーの機能とテスト
 - 1) ホイール スピードセンサー
 - 2) ヨーレート センサー
 - 3) 側方加速度センサー
 - 4) ステアリング アングル センサー
 - ▶ 修理作業上の注意
 - ▶ KTSを使ったテスト、診断
 - ▶ 各種センサー信号の測定
 - ▶ ESI[tronic] 2.0, KTS, FSAを使った車両上でのトラブル シューティングの実習

- その他: ボッシュ システム テクニシャン(BST)必須コース。
当コースへのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただきます。

- 日程: 横浜
2026/7/7-8
2026/7/9-10

シャシ、ブレーキ

ホイール アライメント



コース ナンバー: 1 987 AZ0 310

期間:	3 日
募集対象:	ホイール アライメントの基礎を勉強したい方
受講条件:	なし
定員:	12 名
目的:	ホイール アライメントの基礎知識を習得する。また、アライメント テスターを使ったアライメント調整作業を理解する
コース内容:	<ul style="list-style-type: none">▶ アライメントの概要、機能▶ アライメント テスターFWAを使った実習<ul style="list-style-type: none">1) アライメント測定2) アライメント調整3) 走行テスト▶ ESI[tronic] でのアライメント データの検索方法
その他:	横浜でのオンデマンド研修
日程:	日程は、応募状況により決定



シャシ、ブレーキ

先進運転支援システム



コース ナンバー: 1 987 726 013

- 期間:** 3 日 (Web training 1日 + 集合研修 2日)
- 募集対象:** ADAS (先進運転支援システム)に使われるカメラやACCセンサーの校正について勉強したい方
- 受講条件:** なし
- 定員:** 12 名
- 目的:** 車両修理後のカメラとACC レーダー センサーの調整の必要性、ツール、作業環境等について知識を習得する
- コース内容:**
- ▶ 各種先進運転支援システムのデザイン、機能
 - ▶ ADASシステム調整の必要性
 - ▶ 校正プロセスの説明
 - ▶ ボッシュの校正ツールDAS3000、ACC200、SCT、FWAなどを使った実習
- その他:** ボッシュ システム テクニシャン(BST)更新コース。
2019年の「ADAS 3」のコース名を変更しました。
当コースへのお申し込みにより Web training のリンクをお知らせします。座学部分を動画で視聴後、集合研修に参加していただきます。
- 日程:** 横浜
2026/6/16-17
2026/6/18-19



シャシ、ブレーキ



ADAS 1 & 2

コース ナンバー: 1 987 726 023

- 期間:** 2 日
- 募集対象:** ADAS (先進運転支援システム) とそのエーミングの概要について知識を習得したい方。
ADAS エキスパート認定を取得したい方。
- 受講条件:** なし
- 定員:** 12 名
- 目的:** ADAS の概要とエーミングの必要性を理解する。また、エーミング技術を習得する。

- コース内容:**
- ▶ ADAS の概要、機能
 - ▶ エーミングの目的、種類、手法
 - ▶ ボッシュ製エーミング ツール、およびKTSを使ったエーミング実習
 - ▶ ボッシュによるADASエキスパート認定工場監査プロセスの理解
 - ▶ ADAS e カルテ使用手順の理解とエーミング作業内容の入力実習
 - ▶ 認定試験

- その他:** 横浜での定期開催
ADAS エキスパート認定必須トレーニング
2021年までは「ADAS 1」、「ADAS 2」という2つのコースでしたが、1つのコースとして統合。

- 日程:**
- 横浜
- 2026/2/26-27
2026/5/18-19
2026/9/14-15
2026/12/15-16

シャシ、ブレーキ



ADAS エキスパート認定工場監査

コース ナンバー: 1 987 726 022

- 期間: 1 日
- 募集対象: ボッシュによる ADAS (先進運転支援システム) 作業場の監査を受けたいワークショップ
- 受講条件: ボッシュ公認の ADAS エキスパートが在籍し、ボッシュの推奨するエーミング ツールを導入するワークショップ
- 定員: ー
- 目的: ADAS 作業場所の監査
- コース内容:
- ▶ 作業場所測量結果の記録
 - ▶ 測量済み作業場所におけるエーミング作業可否の確認
 - ▶ ADAS e カルテの概要説明
- その他: ボッシュによる現地での監査(トレーニングではない)
ボッシュ製ADASエーミング ツールを保有、かつADASエキスパートが在籍する工場が監査に合格した場合、ボッシュADASエキスパート認定工場として認定されます
- 日程: 都度開催(現地訪問)





ボッシュ トレーニング プログラム

自動車技術は、常に進化しています。新しいイノベーションがほぼ毎日のように出現します。スタッフのスキルを自動車技術の進化と歩調を合わせるためには、継続的かつ包括的なトレーニングが絶対に必要です。従って、ボッシュの提供するトレーニング コースは、貴社スタッフの人材育成、モチベーションのための重要なツールとなります。

特別に設定されたトレーニング プログラムを通じて、貴社スタッフに真のプロフェッショナル人材育成のチャンスを提供できます。これは、貴社のスタッフのモチベーションを高め、優秀なマネージャーのスキルを向上させるのにも役立ちます。よってオーナーとしてのあなたを彼らがサポートすることで、あなたの業務負担を大幅に軽減することができます。



ボッシュ トレーニング プログラム



ボッシュ システム テクニシャン(BST)

ボッシュ カー サービス契約店 (BCS店) のみ対象

コース ナンバー: 1 987 AZ0 320

ボッシュ システム テクニシャン (BST) とは、自動車システムやボッシュのツールに精通したテクニシャンで、BST認定試験に合格した方に与えられる称号。

トレーニング コース	期間	コース ナンバー	ページ
↓ 自動車電気の基礎	3 日	1 987 AZ0 287	33
↓ ESI[tronic] *	1 日	1 987 AZ0 316	13
↓ 始動・充電系統	3 日	1 987 AZ0 022	34
↓ モトロニック I	3 日	1 987 AZ0 276	21
↓ モトロニック II	3 日	1 987 AZ0 319	22
↓ ABS/ ESC システム	3 日	1 987 AZ0 280	41
↓ BST 認定試験 **	1 日	1 987 AZ0 320	52

ノート:

- * ESI[tronic] は、ボッシュ システム テクニシャンの必須コースではありません。既にESI[tronic]やKTSに関して十分な知識、ノウハウのある方は受講の必要がありません。ただし、BST認定試験ではこれらについても出題されます。ESI[tronic]のWeb training (インターネット経由での動画視聴) が無料で受講可能です。
- ** ボッシュ カー サービス店(BCS)のメカニックのみが対象の認定試験です。BCS契約のないお店の方は受験できません。受講する順序は前後しても構いません。ただし、受講条件のあるコースもありますので、各コースの詳細をご確認ください。各コースの受講履歴は3年間有効とします。BST認定試験を受験するには、過去3年以内に全ての必須コースを修了している必要があります。例えば、2026年のBST試験を受験するとき、2023年以降の受講履歴が有効になります。BST認定試験で70%以上の得点をすれば合格とし、BST認定証を発行します。

ボッシュ トレーニング プログラム



ボッシュ システム テクニシャン(BST)更新

ボッシュ システム テクニシャン (BST) 資格保有者のみ対象

ボッシュ システム テクニシャン(BST)資格取得から3年以上経過した方向けの更新プログラムです。

トレーニングコース	期間	コース ナンバー	ページ
↓ スタート・ストップ システム	3 日	1 987 AZ0 022	35
↓ ハイブリッド車	3 日	1 987 AZ0 025	29
↓ モトロニック III	3 日	1 987 AZ0 319	23
↓ 先進運転支援システム	3 日	1 987 726 013	44

ノート:

受講する順序は前後しても構いません。ただし、受講条件のあるコースもありますので、各コースの詳細をご確認ください。

BST資格取得より3年以上経過した方には、更新研修の受講が義務付けられます。更新時期より3年以内に更新プログラムを修了されるとBST資格が更新されます。

ボッシュ トレーニング プログラム



ADAS エキスパート認定

ボッシュ ADASツール導入店のみ対象

ボッシュによるADAS エキスパート認定資格を取得するためのプログラムです。作業者へのトレーニング、作業場所の監査等を経て認定されます。

トレーニングコース	期間	コース番号	ページ
↓ ADAS 1 & 2	2日	1 987 726 023	46
↓ ADAS エキスパート認定工場監査*	1日	1 987 726 022	47

ノート:

- * ADASエキスパート認定工場監査は、トレーニングではありません。お客様がADASサービスを実施する作業スペースおよびツールの現地での監査となります。作業者、作業場所、作業ツールがボッシュの規定する基準を満たせば、「ADASエキスパート認定工場」として認定されます。

ボッシュ トレーニング プログラム



BST 認定試験

コース ナンバー: 1 987 AZ0 320

ボッシュ カー サービス契約店 (BCS店) のみ対象

- 期間:** 1 日
- 募集対象:** ボッシュ システム テクニシャン(BST)資格を取得したい方
- 受講条件:** 過去3年以内に必須のコースを全て修了していること。
BCS契約のあるお店のメカニックのみ。
- 定員:** 7 名
- 目的:** ボッシュ システム テクニシャンの認定

- コース内容:**
- ▶ 認定試験
 - 1) 筆記試験
 - 2) 実技試験

その他: 認定試験に合格すれば、BST認定証が授与されます。

- 日程:**
- 横浜
 - 2026/11/10
 - 2026/11/11
 - 2026/11/12



CERTIFICATE

Bosch Service Training

This is to certify that

Mr. Joe Smith

of **Sample Motors**

has successfully completed the training course:

Sample BOSCH Service training 1st row
Sample BOSCH Service training 2nd row

Technical Training Manager
Automotive Aftermarket, Robert Bosch Ltd

XX, January 2019

ボッシュ サービス トレーニング 講師



生田 正憲
テクニカル トレーナー。
2003年～。
診断、ガソリン、ディーゼル、シャシ、
ブレーキ、電気、電子他担当。



渡辺 健寛
テクニカル トレーナー。
2019年～。
ADAS、CDRテクニシャン担当。



里 廉太郎
ジェネラル マネージャー、テクニカル
トレーナー。
2018年～。
CDRアナリストトレーナー。



田口 哲也
マネージャー、テクニカル トレー
ナー。
2019年～。
CDRアナリストトレーナー。

研修窓口

ボッシュ株式会社 トレーニング事務局
(ボッシュ サービス ソリューションズ株式会社)

〒170-0013
東京都豊島区東池袋1-25-6 PMO池袋7F

Tel: 03 6759 5310
(平日 9時—12時、14時—18時)
E-Mail: MA-ASTSS-JP.TrainingOffice@bosch.com

研修会場 横浜(よこはま)

ボッシュ本社

〒224-8601 神奈川県横浜市都筑区中川中央 1丁目9番32号

Tel : 045 605 3000 (代表)

アクセス:

電車: 横浜市営地下鉄 ブルーライン、グリーンライン「センター北」、徒歩約5分



BOSCH

ボッシュ株式会社 本社 アクセスマップ

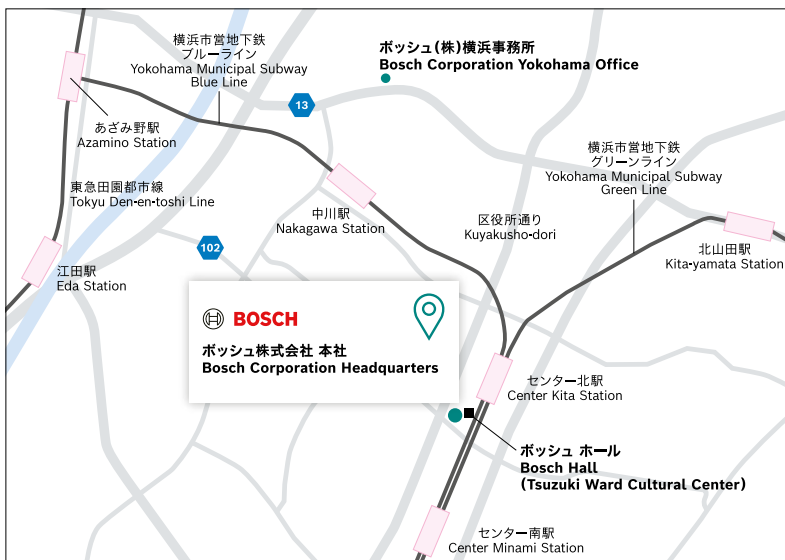
Access map to Bosch Corporation Headquarters

〒224-8601

神奈川県横浜市都筑区中川中央 1丁目9番32号

1-9-32 Nakagawa Chuo, Tsuzuki-ku, Yokohama City, Kanagawa Prefecture

TEL : 045-605-3000 (代表 / Main)

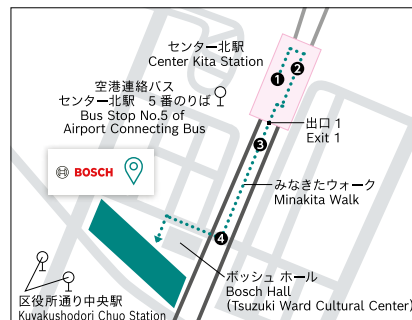


最寄り駅からのアクセス Access from the nearest train station

横浜市営地下鉄「センター北駅」出口1より徒歩約5分
5 minutes walk from Exit 1 of Center Kita Station on Yokohama Municipal Subway

センター北駅からのアクセス Access from Center Kita Station

- 1 横浜市営地下鉄「センター北駅」改札口を出て直進
 - 2 右手にある階段 / エスカレーターにて地上まで降りる
 - 3 出口1から駅を出て「みなぎたウォーク」を交差点まで直進
 - 4 道路を右折し横断歩道を渡るとボッシュ株式会社 本社です
- 1 Exit Yokohama Municipal Subway Center Kita Station from the ticket gate
 - 2 Take the stairs or escalator located on the right-hand side to go to the ground level
 - 3 Exit the station via Exit 1, then go straight down "Minakita Walk" until the intersection
 - 4 Turn right and use the pedestrian crossing to the Bosch Corporation Headquarters



※駐車場の用意がございませんので、公共の交通機関でお越しくださるようお願いいたします。 / Since we do not provide free parking facilities we kindly ask you to use public transportation when visiting us.

アクセス方法 How to get there	出発地	経路	所要時間	到着地	徒歩時間	ボッシュ株式会社 本社 Bosch Corporation Headquarters
バス Bus	羽田空港 Haneda Airport	京急バス・空港リムジンバス (約65分) Keikyū Bus/Airport Limousine Bus (approx. 65 min)	約65分	センター北駅(バスターミナル) Center Kita Station	徒歩 約5分 5 min walk	
電車 Train	羽田空港 Haneda Airport	京急空港線・本線 (約28分) Keikyū Haneda Line (approx. 28 min)	約28分	横浜駅 Yokohama Station	横浜市営地下鉄ブルーライン (約20分) Yokohama Municipal Subway Blue Line (approx. 20 min)	
電車 Train	成田空港 Narita Airport	JR 成田線成田エクスプレス (約90分) JR Narita Express (approx. 90 min)	約90分	横浜駅 Yokohama Station	横浜市営地下鉄ブルーライン (約20分) Yokohama Municipal Subway Blue Line (approx. 20 min)	
電車 Train	東京駅 Tokyo Station	JR 東海道本線 (約25分) JR Tokaido Main Line (approx. 25 min)	約25分	横浜駅 Yokohama Station	横浜市営地下鉄ブルーライン (約20分) Yokohama Municipal Subway Blue Line (approx. 20 min)	
電車 Train	渋谷駅 Shibuya Station	東急田園都市線 (約23分) Tokyu Den-en-toshi Line (approx. 23 min)	約23分	あざみ野駅 Azamino Station	横浜市営地下鉄ブルーライン (約4分) Yokohama Municipal Subway Blue Line (approx. 4 min)	
電車 Train	渋谷駅 Shibuya Station	東急東横線 (約19分) Tokyu Toyoko Line (approx. 19 min)	約19分	日吉駅 Hiyoshi Station	横浜市営地下鉄グリーンライン (約11分) Yokohama Municipal Subway Green Line (approx. 11 min)	
電車 Train	名古屋駅 Nagoya Station	JR 東海道新幹線 (約77分) JR Tokaido Shinkansen (approx. 77 min)	約77分	新横浜駅 Shin-yokohama Station	横浜市営地下鉄ブルーライン (約11分) Yokohama Municipal Subway Blue Line (approx. 11 min)	
電車 Train	羽田空港 Haneda Airport	京急バス・空港リムジンバス (約65分) Keikyū Bus/Airport Limousine Bus (approx. 65 min)	約65分	センター北駅(バスターミナル) Center Kita Station	徒歩 約5分 5 min walk	
電車 Train	羽田空港 Haneda Airport	京急空港線・本線 (約28分) Keikyū Haneda Line (approx. 28 min)	約28分	横浜駅 Yokohama Station	横浜市営地下鉄ブルーライン/グリーンライン センター北駅(出口1) Yokohama Municipal Subway Blue Line / Green Line Center Kita Station via Exit 1	
電車 Train	成田空港 Narita Airport	JR 成田線成田エクスプレス (約90分) JR Narita Express (approx. 90 min)	約90分	横浜駅 Yokohama Station	横浜市営地下鉄ブルーライン/グリーンライン センター北駅(出口1) Yokohama Municipal Subway Blue Line / Green Line Center Kita Station via Exit 1	
電車 Train	東京駅 Tokyo Station	JR 東海道本線 (約25分) JR Tokaido Main Line (approx. 25 min)	約25分	横浜駅 Yokohama Station	横浜市営地下鉄ブルーライン/グリーンライン センター北駅(出口1) Yokohama Municipal Subway Blue Line / Green Line Center Kita Station via Exit 1	

Driven by efficiency

ボッシュのテクノロジーは、世界中のほとんど全ての車両に使われています。
人、そしてその所有する車両を保証することこそ、ボッシュがフォーカスするところです。

したがって、ボッシュはこれを達成するために、研究と生産のパイオニア精神と専門知識とを
過去125年間に渡って捧げてきました。

スペア パーツ、診断機、自動車整備機器、そしてサービスの分野でも、ボッシュは、独自のソリューションを提供し続けます。

- ▶ 効率的な車両修理のためのソリューション
- ▶ 革新的な自動車整備機器とソフトウェア
- ▶ 世界で最も包括的なリペア パーツ群
- ▶ 迅速かつ信頼性のある部品供給のための巨大なネットワーク
- ▶ きめ細かなホットラインサポート
- ▶ 包括的なトレーニング コースの提供
- ▶ キャンペーンやマーケティングのサポート

ボッシュ株式会社
モビリティ アフターマーケット事業部

〒224-8601
神奈川県横浜市都筑区中川中央1-9-32

www.bosch.co.jp



BOSCH
Invented for life

